

図書館かがわ

香川県立図書館報 第115号

Library Kagawa

発行日 2017.4.1

ISSN 1344-5464



講座「おはなし会に生かすパネルシアター」を開催しました。

平成29年2月10日（金曜日）、子どもの本と読書の講座「おはなし会に生かすパネルシアター」を開催しました。

パネルシアターとは、フランネルまたはパネル布を張ったボードに、不織布で作った絵人形をはったり、はがしたりしながらお話することで、おはなし会や保育所などでよく行われています。講師の阿部恵先生（道灌山学園保育福祉専門学校 保育部長）は、保育者の指導をしながら、多数の作品を作り、実践してこられた方です。当日は54名の図書館員やボランティアの方が受講しました。

午前2時間、午後2時間の講座の間、阿部先生は自作のパネルシアターをたくさん演じてくださいり、とても楽しい時間を過ごしました。内容も、創作のおはなし、昔話、童謡、手遊びと多彩で、子どもも大人も楽しめるパネルシアターの奥深さを知ることができました。

受講後のアンケートでは、「4時間があつという間だった」「ぜひ挑戦してみたい」という感想をいただきました。今回の講座をきっかけに、おはなし会にパネルシアターを取り入れて、プログラムをさらに充実させていただければと思います。



こんなんしよるで～ ④

～新聞の所蔵及び利用案内～

Q: 県立図書館には、どんな新聞があるんな？ 古い新聞も見ることができるんな？

A:現在は、四国新聞のほか全国紙・隣県の地方紙・外国の新聞など17紙を購入しているほか、各種団体の発行する新聞で寄贈を受けたものもあります。

購入紙の最新号は新聞閲覧台に掲示しています。バックナンバーは、本紙を一ヶ月分まとめて綴じたものや、ある程度年月が経過したものは、縮刷版、マイクロフィルムで読むことができます。

また、最新号以外は記事を複写することもできます。（有料）

詳しくはカウンターで、お問い合わせください。

《閲覧室の新聞の配架場所》



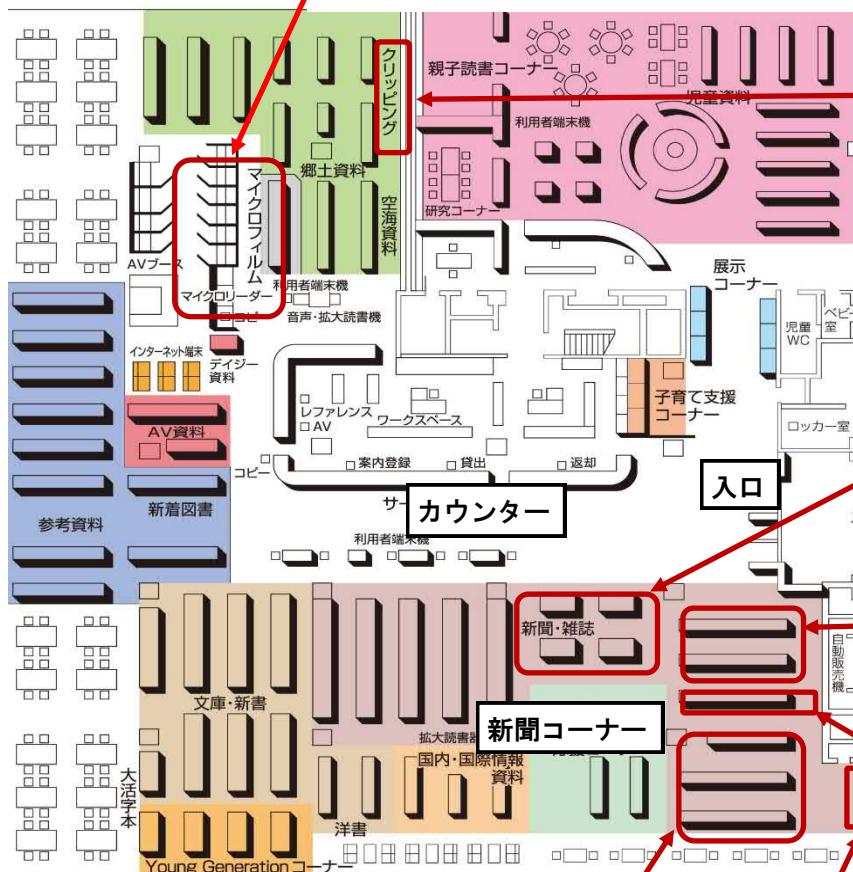
【マイクロフィルム】

フィルム化された四国新聞(平成21年3月以前)や朝日新聞(大阪版)はマイクロリーダーで閲覧とコピーができます。新聞以外に、官報・香川県報などのマイクロフィルムもあります。

*ご利用の際は、カウンターで手続きが必要です。



クリッピング



【前回までの新聞】

【前回までの新聞】
6ヶ月～1年前の新聞原紙を置いています。(四国新聞は、平成24年以降のものをおいています。)

【寄贈の新聞】

【秀川版】

【香川版】
朝日、毎日、読売、日本経済新聞(原紙)などの香川版のページを切り取って製本したものを置いています。平成5年以前のものは、書庫にあります。

【四国新聞クリッピング】
昭和50(1975)年度以降
の四国新聞の香川県に関する
主要な記事を切り抜いて
ファイルしています。
ファイルは、人物、政治、経
済・産業、環境・自然、社会
文化、教育、くらしなどの分
野に分かれていて、記事を
探すのに便利です。

【最新号の新聞】

【縮刷版】

朝日、毎日、読売、日本経済新聞はA4サイズに縮小し、1ヶ月分ごとに冊子にしたものを置いています。平成14年以前のものは、書庫にあります。

この本オススメです！

～四国遍路と世界遺産の本～

四国遍路は、徳島・高知・愛媛・香川の4県を全周する全長1,400 kmにも及ぶ弘法大師ゆかりの霊場を巡る巡礼路です。平成27年4月には文化庁より「日本遺産」に認定されました。さらに「世界遺産」への登録に向けて、現在、様々な取り組みが行われています。

今回は、春は巡礼の鈴の音が運んでくるといわれる季節にあわせて、四国遍路や世界遺産の本を紹介します。

なお、当館展示コーナーでは4月16日まで企画展示「四国遍路～世界遺産登録をめざして～」を行っています。是非ご覧ください。



『四国遍路 救いと癒やしの旅』
真鍋俊照/著 (NHK出版) 2012.8
(請求記号: K1885/M42/2)

四国八十八ヶ所霊場第四番札所大日寺の住職である著者が、四国遍路の長い歴史や文化、信仰について、専門的な知識を交えながら紹介したものです。

時代とともに変化してきた四国遍路のあり方について、単なるブームとしてではなく、巡礼の神髄やお遍路のこころをわかりやすく教えてくれます。



『世界遺産 守るのはわたしたち』
『現代用語の基礎知識』編集部/編
(自由国民社) 2015.4
(請求記号: 7091/J3)

現在、日本には16の文化遺産と4つの自然遺産があります。このうち、この本の刊行後に登録された2件を除く、18件の世界遺産を美しい写真で紹介するガイドブックです。

解説部分が短い文章でまとめられているので、一気に読み通すことができます。

今度の旅行は世界遺産を見に行こう！と思ったら、この本を手にしてみてください。



『熊野古道を歩く 歴史の旅』
高木徳郎/著 (吉川弘文館) 2014.3
(請求記号: 2916/T25)

「紀伊山地の霊場と参詣道」は、3つの霊場と参詣道を対象として、2004年に世界遺産（文化遺産）に登録されました。

複数ある熊野古道（熊野参詣道）の中でも昔からよく利用されてきたのが紀伊路です。この本は紀伊路をたどりつつ、巡礼の歴史を解説しています。霊場をめざして歩く、というスタイルは四国遍路と似ていますね。

「図書館コンサート」を開催しました。

2月26日（日）14時から15時まで、視聴覚ホールにて、中学生以上を対象とした「図書館コンサート」を開催しました。当日は84名の方が来場し、県内の金管楽器奏者により結成された「香川プラスチェンバー」の奏でる、金管九重奏のきらびやかな音色を楽しみました。

「フニクリ・フニクラ！」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「氷雨」などの演奏のほか、各楽器の紹介、演奏曲のCDの紹介など、充実した1時間でした。

今回は、中学生以上向けでしたが、小学生以下向けのコンサートも年1回行っています。今後も、皆さんに楽しんでいただける行事を開催し、多くの方にご利用いただける図書館でありたいと考えています。



県立図書館の閲覧室及び文書館の自習コーナーで、無料公衆無線LANサービス「かがわ Wi-Fi」がご利用いただけます！
図書館の資料と合わせて、調査・研究にご活用ください！

◆利用に必要なもの

無線LANが利用できるご自分のタブレット端末、スマートフォンなど



◆利用できる場所

香川県立図書館 1階閲覧室、香川県立文書館 1階自習コーナー（51席）

※ただし、図書館においては、操作音が発生するキーボード付きパソコン等（ノートパソコンやキーボード付きのタブレット端末など）のご利用は、パソコン等使用優先席（4席）に限ります。

◆ご利用方法

SSID : KAGAWA-WiFi

利用時間：1回30分（1日8回まで利用できます。計240分/日）

利用料：無料

* 詳細につきましては、「無料公衆無線LANサービス かがわ Wi-Fi」の案内ホームページをご覧ください。